

子育てするならふっさ

切れ目のない子育て支援の取り組みを紹介します

福生市では、「子育てするならふっさ」を合言葉に、保護者の方の多様なニーズに応えるため、数多くの子育て支援事業を行い、子どもが健やかに育つ環境づくり、子育てをしやすいまちづくりを進めています。



★平成 27 年度からスタートする事業★

お子さんが病気のため集団生活が困難なときにお預かりする「病児保育」を西多摩で初めて開設しました。また、妊娠中から出産後の体力が回復するまでの間、育児や家事援助などが必要な家庭にヘルパーを派遣する「産前・産後支援ヘルパーの派遣」などを開始して、子育て支援を充実させます。

事業名	問合せ
病児保育 保護者が就労や病気などにより子どもを家庭で日中保育できず、かつ子どもが風邪やインフルエンザなどで保育園や幼稚園（園児でなくても可）、小学校（3年生まで）に通えないとき、医療機関に併設した病児保育室でお預かりします。	病児保育室あんず（しみず小児科・内科クリニック併設） ☎ 513・4158
産前・産後支援ヘルパーの派遣 妊娠中から出産後の体力が回復するまでの間、育児や家事援助などが必要な家庭にヘルパーを派遣します。	
子育てなんでも相談 子ども家庭支援センターの相談員や保健師が地域に出向いて子育ての悩み、不安などなんでも相談に応じます。また、子どもと保護者がともに楽しめる遊びのコーナーもあり、親子で友だちづくりもできます。 【日時】 4月23日(木)午前10時～午後4時（開所時間内は自由にご利用できます。） 【場所】 プチギャラリー 3階 【対象】 妊産婦、子育て中の保護者、児童本人等 【次回以降開催予定日】 5月14日(木)、6月25日(木)、7月23日(木)、8月13日(木)	子ども家庭支援センター ☎ 539・2555
利用者支援事業 子ども、保護者、妊娠している方に対して、保育園や幼稚園の入園などの相談や子育て支援事業が利用できるよう相談に応じ、情報提供を行います。	子ども育成課保育係 ☎ 551・1780
子育て（予防接種・健診）モバイルサービス事業 予防接種や子どもの健診のスケジュールをメールでお知らせします。	健康課健康管理係（保健センター） ☎ 552・0061
優良住宅取得推進事業 長期優良住宅を新築した子育て世帯（中学生までの子どもがいる世帯）に対して最長5年間、固定資産税相当額を助成します。※事業の詳細は8月ごろお知らせする予定です。	まちづくり計画課住宅グループ ☎ 551・1961

★さまざまな子育て支援事業★

★妊娠がわかったら・子どもが生まれたら★

保健センターでは、妊娠届出書を提出すると、母子健康手帳と母子の保健バッグをお渡しします。また、赤ちゃんを迎えるための準備をする「パパママクラス」や、お子さんの誕生を心からお祝いし、絵本を贈呈する「赤ちゃんはじめての絵本事業」や、家庭に助産師・保健師が訪問をする「乳児家庭全戸訪問事業」などお母さんたちが自信を持って子育てができるように応援しています。



赤ちゃんはじめての絵本事業

事業名	問合せ
母子健康手帳の交付 パパママクラス（予約制） 乳児家庭全戸訪問事業 家庭に助産師や保健師が訪問し、産後の相談や赤ちゃんの発育、育児の相談に応じます。	健康課保健指導係（保健センター） ☎ 552・0061
3～4か月検診・赤ちゃんはじめての絵本事業 3～4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行います。	子ども育成課子ども育成係 ☎ 551・1733
すくすくベビークラス（予約制） 子育ての話、身体測定、親子遊び、絵本の読み聞かせなどを行います。	健康課保健指導係（保健センター） ☎ 552・0061
離乳食教室（予約制） 離乳食開始時期の方を対象に、離乳食の作り方や進め方をお伝えします。	
乳幼児健康診査、6か月児・9か月児健康診査、すくすく歯科健診	

★子どもと家庭の総合相談★

子育てに関するあらゆる相談ができます。地域の子育て支援事業や教育相談とも連携し、切れ目のない相談支援を行います。



「ふれあいフェスティバル」子育て相談ブース

事業名	問合せ
子ども家庭支援センター 子どもと家庭に関するあらゆる相談（電話相談・面談）をお受けしています。また、親子の交流、情報交換の場としての施設利用もできます。	子ども家庭支援センター ☎ 539・2555
育児相談 助産師、保健師、栄養士が育児に関する相談をお受けします。	健康課保健指導係（保健センター） ☎ 552・0061